

平成30年度 事務事業評価シート

事務事業名		新市場開拓支援				所管	文化産業観光部 産業振興課		
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	8	計画事業名	新市場開拓支援				
	長期総合計画体系	[基本目標] I-1. 産業の活性化				事業の開始・終了年度			
		[小 柱] (1) 中小企業の経営革新支援				[事業開始]	平成 1 4 年度		
		[施 策] ③企業力の向上支援				[終了予定]	- 年度		
	根拠法令等	要綱	〔法令等名〕		新市場開拓支援事業助成金交付要綱(事業団)				
	事業対象	直接の対象 : 製造業、卸売業の区内中小企業 最終的な対象 : 区内中小企業							
	事業目的	企業の販売促進意欲を奨励するとともに経営基盤の強化を図り、もって区内産業の活性化を促進する。							
	事業内容 [29年度]	①新市場開拓支援 自社製品・自社取扱製品の新規市場開拓の経費を助成する。 ・対象経費: 新市場開拓に要する経費 ・助成率: 対象経費の2分の1・限度額50万円(店舗開設、海外市場開拓の場合は、100万円) ②展示会出展支援 対象経費: 出展小間料(初出展・2回目出展のみ)・助成率: 2分の1・限度額5万円~20万円 ③外国語ホームページ新規作成支援 新たに外国語HPを開設する場合は作成経費を助成する。 ・対象経費: 外国語HP作成費用・助成率: 2分の1・限度額: 10万円							
委託の有無	なし	委託内容		なし					
補助金の有無	なし								
事務事業の実績	種 別	指標の名称	単位	31年度 目標値	27年度 実績	28年度 実績	29年度 実績		
	活動指標	助成件数(新市場)	件	7	7	6	8	5	160.0%
		助成件数(展示会・HP)	件	48・10	46・7	51・8	54・9	45・10	108.6%
	成果指標	売上増につながった企業の割合(新市場)	%	60.0	100	66.7	シート作成時未調査	60.0	-
	決算額 (単位: 千円)				27年度		28年度		29年度
	事務事業コスト (単位: 千円)	人にかかるコスト(人件費など)			8,606		9,610		10,890
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			4,010		4,017		4,190
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			25		50		20
		総経費			8,581		9,561		10,870
	財源項目 (単位: 千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			0		0		0
その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			0		0		0		
一般財源(区負担額)			12,616		13,628		15,080		
前回評価から29年度に改善した事項	新市場開拓支援事業で、海外展開を図る事業の助成上限額を拡大し、事業者への支援充実を行った。								
評価の視点	評価	評価の理由							
	必要性	3	支援事業についての問い合わせ・申請件数は多く、外国語HP新規作成支援及び展示会出展支援は、29年度も年度当初で、予算満了により募集終了となっている。新たな販路開拓にチャレンジする中小企業への資金的支援の必要性は高い。						
	効率性	3	区内中小企業の新市場開拓促進と、売上向上に資するのみならず、成功事例のPRを行うことで、他の中小企業者の開拓意欲の喚起にも繋がるよう効率的に実施している。						
	手段の適切性	3	国や都中小企業公社に類似の補助金はあるが、初めて補助金を受けようとする中小企業には、ハードルが高いものとなっている。手続きの簡素化のほか、商工相談員によるアドバイスを組み合わせ、中小企業にとって利用がしやすい制度とすることで、国や都にはない、支援策となっている。						
目的達成度	4	新市場開拓支援事業の助成件数が増えており、この中からは、産業フェアや海外プロモーション推進事業への参加企業も出ているなど、台東区の産業PRIにも繋がっている。							
[総合評価] ※上記4つの視点を踏まえ、事業全体を評価。区民生活への影響を十分考慮すること。						今後の方向性			
本事業の支援件数は増加傾向にあり、支援対象企業は区の様々なプロモーション活動に参加するなど、区内中小企業のチャレンジ意欲の向上に一定の効果을 上げている。区内産業の維持・発展のためには、企業が海外市場など新たな販路開拓にも積極的にチャレンジを続けていく必要があることから、維持とする。						維持	拡大改善 維持 縮小 廃止・終了		